

【星のや沖縄】琉球王朝時代の交易と沖縄の自然が育んだ、伝統工芸品「紅型」の奥深い魅力に触れる「琉球紅型滞在」開催 | 期間：2024年3月1日～5月31日

～紅型の歴史を学ぶ古典舞踊の鑑賞と、うちゅくいの制作体験で職人の技に触れる～

各施設が独創的なテーマで、圧倒的非日常を提供する「星のや」。日本一のプールを有する*沖縄ラグジュアリーの最高峰「星のや沖縄」では、2024年3月1日～5月31日に、琉球王朝時代の交易と沖縄独自の自然が育んだ伝統工芸品「紅型」の奥深い魅力に触れる「琉球紅型滞在」を開催します。艶やかな紅型衣装をまとうて踊る琉球舞踊を鑑賞し、舞台衣装として発展した紅型の歴史を学ぶ他、職人から直接手ほどきを受けながら、「うちゅくい」の名で琉球王朝時代より親しまれている風呂敷を染め上げます。紅型の鮮やかな色彩の原点を感じる芽吹き春に、沖縄の自然や歴史によって育まれた美しい紅型の世界を堪能します。

*星のや沖縄のプールは、「Travel and Leisure ラグジュアリーアワード アジアパシフィック2023 Japan Hotel Pools NO.1」を受賞しました。



背景

13世紀から14世紀頃が起源といわれる工芸品の紅型は、その後18世紀初期に舞台衣装として発展し、琉球王朝時代には交易品としても重宝されていました。紅型には、交流のあった国内外の文化や自然を採り入れた図案が用いられています。舞台衣装として発展した背景と可憐な舞を引き立てる紅型の奥深い魅力を知って欲しいと当プログラムを開発しました。舞台衣装に込められた、もてなしの心や沖縄の風土が育んだ色彩の魅力を知り、作品の制作を通して職人の技に触れます。

「琉球紅型滞在」特徴

1 艶やかな舞台衣装から紅型の歴史を紐解く、琉球舞踊を鑑賞

かつて神事をつかさどる女性の衣装や礼服として用いられた紅型は、琉球文化が開花した頃には、舞台衣装として発展しました。中でも、琉球古典舞踊の代表的な演目「女七踊」の衣装では、鮮やかな黄色や落ち着いた浅葱色などの地色で主人公の心情や年頃を、鳳凰や牡丹藤などの模様でもてなしの心や権威を表現しています。演目における紅型に込められた想いを紐解くことで、より深く紅型の美しさと琉球の人々の感性に触れることができます。



参考文献 琉球装束（その一）舞踊と装い：古典女踊りの装い /金城光子、祝嶺恭子

2 職人の手ほどきを受けながら、紅型制作に没頭

琉球王朝時代から「うちゅくい」の名で親しまれている風呂敷のような大判の布に染色を施す、紅型制作を体験します。使用する型は、梅や牡丹など祝いや祈りが込められた古典模様をモダンにアレンジしたオリジナルデザインです。幾つかある工程から、顔料を混合して染色を行う「色差し」と立体感を引き出す「隈取り」を体験します。細やかなデザインの紅型は、色が重なり滲まないように配色や筆遣いにコツが必要です。プライベート工房のように設えた特別ルームで、職人から直接手ほどきを受けながら、色の刷り込み方、隈取の色の重ね方などを聞きながらじっくりと取り組みます。



3 紅型の「紅」と「型」、原点を知る「紅型庭めぐり」

「紅型庭めぐり」では星のや沖縄のスタッフと共に、植物が次々と芽吹き花を咲かせる春の庭をめぐります。紅型の「紅」は色、「型」は模様を意味し、庭には「サキシマスオウ」や「フクギ」など染料になる植物が育ちます。また、型のモチーフとなる、古典柄の「オオコオモリ」や現代の作品に用いられる「月桃」や「ブーゲンビリア」など沖縄らしいモチーフについても学びます。散策後には、星のや沖縄オリジナルの紅型作品を飾る「集いの館」に立ち寄り、繊細な型で愛らしく表現した沖縄の風習や染色の技術など職人の技にふれます。

<POWER UP>



補足

紅型職人紹介 「琉球びんがた事業協同組合」

「伝統を礎に『琉球びんがた』を世界へ。」の理念を掲げ、沖縄の伝統工芸「紅型」の無形文化財保全・工芸発展に努める。昭和25年「びんがた保存会」を発足。その後「琉球びんがた事業協同組合」を設立し、後継者の育成や知財の活用・保全活動を行っています。

演者所属紹介「琉球伝統芸能デザイン研究室」

琉球伝統芸能デザイン研究室(代表:山内昌也/沖縄県立芸術大学教授・沖縄県指定無形文化財「沖縄伝統

音楽湛水流」保持者)「高貴なうとぅいむち(おもてなし)による伝統と革新」をコンセプトに、伝統的な少人数・小空間にこだわり、琉球伝統芸能の公演を行う。歌三線、舞踊の師範を持つ演者が所属。2020年、琉球古典音楽と琉球古典舞踊を1名ずつで披露する上演スタイルが「グッドデザイン賞」を受賞。

滞在スケジュール例

<1日目>

16:00 「紅型庭めぐり」参加

<2日目>

10:00 琉球舞踊を鑑賞

14:00~17:30 紅型制作 (15:30 お茶とお菓子で小休憩)

<3日目>

10:00 紅型水元の作業の指南

12:00 チェックアウト

「琉球紅型滞在」概要

期間 : 2024年3月1日~5月31日

料金 : 1組2名 260,000円(税・サービス料込) *1名追加ごとに50,000円 最大4名迄

*宿泊料別

含まれるもの : 紅型庭めぐり、琉球舞踊の鑑賞、紅型制作(全てプライベート開催)

定員 : 1日1組(4名まで)

予約 : 公式サイト(<https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/hoshinoyaokinawa/>)にて2週間前まで受付

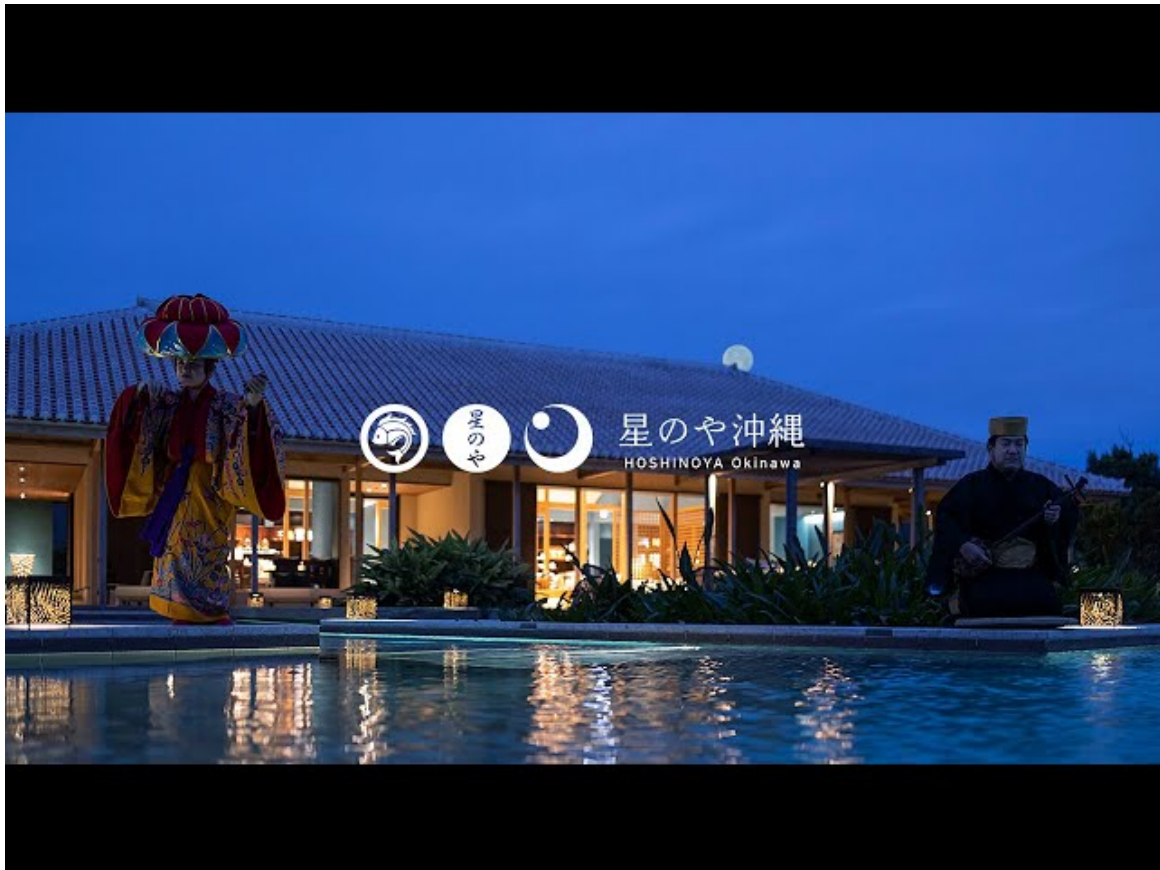
備考 : 天候により実施内容が変更になる場合があります。

■星のや

「その瞬間の特等席へ。」をコンセプトに、各施設が独創的なテーマで、圧倒的非日常を提供する「星のや」。国内外に展開する各施設では、その地の風土、歴史、文化をおもてなしに繊細に織り込み、出合った季節にしか味わえない最高の瞬間を体験していただくことで、訪れた人を日々の時間の流れから解き放つ。

URL : <https://hoshinoya.com>

■星のや沖縄



海と共に暮らす、琉球文化を昇華させた「グスクの居館」。沖縄の史跡から発想を得た「グスクウォール」と自然海岸に囲まれた敷地に、色彩豊かな畑と庭、海に臨む客室や沖縄文化を体験する道場が広がる、沖縄の贅沢を集めた海岸線に沿うリゾートです。

*星のや沖縄のプールは「Travel and Leisure ラグジュアリーアワード アジアパシフィック2023 Japan Hotel Pools NO.1」を受賞しました。

参考リリース <https://www.hoshinoresorts.com/information/release/2023/06/253501.html>

所在地 : 〒904-0327 沖縄県中頭郡読谷村儀間474

電話 : 050-3134-8091 (星のや総合予約)
客室数 : 100室・チェックイン : 15:00 / チェックアウト : 12:00
料金 : 1泊 136,000円～ (1室あたり、税・サービス料込、食事別) *通常予約は2泊より
アクセス : 那覇空港から車で約1時間 (空港リムジンバスあり<有料>)
開業日 : 2020年7月1日
URL : <https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/hoshinoyaokinawa>

星野リゾートのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/33064

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先

星野リゾート 広報 TEL 050-3537-2445 / E-mail pr-info@hoshinoresorts.com

*** [プレス関係者向け画像素材] ***

プレスリリース掲載画像よりも高解像度の写真画像をお求めの場合、以下ページにアップロードされているオフィシャル素材をダウンロードして掲載にご活用ください。

https://drive.google.com/drive/folders/1EAGjCe4hTIMiLask7MkJ4nXZ_8szkkfW?usp=sharing